

しゃかいかだより 第6号

あいにくのスーパームーン

せっかくのスーパームーンでしたが、あいにくの曇り空（一部では雨天）で、観察出来ませんでしたね。

ですが、スーパームーン前日の月でもいつもより、大きく明るかったような気がします。せっかくなら、最大になるときに見たかったものですね。

今回は、スーパームーンに関連した実例戦隊シャトルマンです。

実例戦隊シャトルマン「お月様？外灯様？」

スーパームーン当日のこと。社会プリン会の本部がある熊本県では、あいにく曇り空の予報でした。実際も、曇り空で一部では雷雨の地域もあったようです。しかし、ふと外を見るとお月様らしき明るいオレンジ色の物体が！

もしや！と思い、シャトルマンは、じっくり観察しますが、どうも月にしては低位置にあります。つまり、外灯を月と勘違いしていたわけです。

がっかりメーターが振り切れたシャトルマンは、その外灯に向けて、スーパームーン光線を照射します。すると、先ほどまで点灯していた外灯は跡形も無くなっていました。

※いつものごとく、後半は作り話です。この頃、実話と勘違いする人が多いので、前半と後半を一行空け、このように注意書きを添えています。

<実際>

確かに、外灯を見つけてから5分もしないうちに、その街灯は消灯していましたが、シャトルマンは、何もしていません。

恐らく、持ち主の方が消灯したのでしょう。